

# スウェーデン映画の史的展望〈1910—1969〉

スウェーデン映画は、映画がようやく芸術的にも優れたものを表現できるようになり始めた1910年代の中頃、いち早くカメラを撮影所の中から大自然の懐にもちだし、撮影所内では作りだすことのできない大自然のもつ新鮮な魅力を画面の中にとり入れ、作中の人物の性格や心理を裏づける描写にまで昂めることに成功し、世界の映画界に大きな影響を与えたという輝かしい歴史を誇っています。

フィルムセンターでは、北欧を代表する映画製作国であるスウェーデン映画の輝かしい歴史のあとを回顧すべく、スウェーデン映画協会とスウェーデン協会との共催のもとに、駐日スウェーデン大使館の後援を得て、サイレント映画時代にスウェーデンが生んだ世界的監督ヴィクトル・シェーストリームとマウリツ・スティルレルの初期の作品から、アルフ・シェーベレイ監督を経てイングマル・ベルイマン監督にいたるスウェーデン映画史上の名作50作品を集めて連続上映する《スウェーデン映画の史的展望1910—1969》を開催することにいたしました。

今回の特集には上述の4人を含めたスウェーデン映画を代表する監督たちの優れた作品や本邦未公開作品、スウェーデン映画が生んだ世界的名花ともいうべきグレタ・ガルボとイングリッド・バーグマンの初期の出演作など数々の話題作が含まれています。スウェーデン映画のみならず、広く映画を愛好される皆様方の御鑑賞をお勧めいたします。

1983年2月 フィルムセンター スウェーデン映画協会 スウェーデン協会  
後援：駐日スウェーデン大使館

■開館は午後1時で先着順にて定員239名に達し次第締め切ります。1回目の上映が満員締め切りの場合、上映後に全館入れ替えとなります。

■平日は午後3時と6時15分の2回上映、土曜日は午後1時30分より1回のみ上映いたします。

■日曜・祝日および3月12日(土)、3月31日(木)、4月1日(金)、4月9日(土)、4月30日(土)は休館です。

■3月25日(金)、28日(月)、29日(火)、30日(水)は、午後6時15分より1回のみ上映、午後3時からは《春休み少年少女名作鑑賞》(下段参照)です。

■3月5日(土)、4月2日(土)、5月7日(土)は本特集以外に《短篇・文化・記録映画特集》の上映があります(詳細は当該チラシ参照)。

■★印の3月16日(水)のみ、午後1時30分と5時30分の開映となります。

■○印の作品は日本語字幕付き、●印付きの作品は英語字幕付き、無印はスウェーデン原語版です。

一般250円・学生140円・小人100円

期 日	題 名	製作年	監 督	出 演 者
3月1日(火)	映画都市・クリスティアンスタッド (48分)	1910—1912		初期短篇映画集・ナレーション付き
2日(水)	●インゲボールィ・ホルム (無声・70分)	1913	ヴィクトル・シェーストリーム	ヒルダ・ボールィストリーム、アロン・リンドグレン
	●恋とジャーナリズム (無声・40分)	1916	マウリツ・スティルレル	リシャルド・ルンド、カーリン・モランデル
3日(木)	●ヘムセの人々 (無声・90分)	1919	カール・バルクリンド	ルネ・カールステン、マチルダ・ガスペル
	●25日の夜の謎 (無声・52分)	1916	G・アヴ・クレッケル	オロフ・ザンドベールィ、マリ・ヨンソン
	●カールステン要塞のとりこ (無声・57分)	1916		ニルス・クリサンデル、マンネ・イェトソン
4日(金)	●グログ船長シリーズ① (無声・21分)	1916—1919	ヴィクトル・ベールィダール	アニメーション (3本)
	●波高き日 (無声・90分)	1916	ヴィクトル・シェーストリーム	V・シェーストリーム、エディート・エラストフ
5日(土)	映画都市…/●インゲボールィ・ホルム (3月1日と同番組で1時30分より1回のみ上映)			
7日(月)	●グログ船長シリーズ② (無声・21分)	1920—1921	ヴィクトル・ベールィダール	アニメーション (3本)
	○生恋・死恋 (無声・99分)	1917	ヴィクトル・シェーストリーム	V・シェーストリーム、E・エラストフ、ヨーン・エクマン
8日(火)	●トマス・グロールの最良の映画 (無声・60分)	1917	マウリツ・スティルレル	V・シェーストリーム、K・モランデル、アクセル・ニルソン
	●トマス・グロールの最良の子供 (無声・80分)	1918		V・シェーストリーム、K・モランデル、A・ニルソン
9日(水)	放浪者ベッテル (無声・11分)	1922	エーリク・A・ベチュラー	E・A・ベチュラー、グッケン・セーダーボールィ、G・ガルボ
	○吹雪の夜 (無声・100分)	1919	マウリツ・スティルレル	M・ヨンソン、R・ルンド、ヤルマル・セランデル
10日(木)	●愛の埒場 (無声・48分)	1922	ヴィクトル・シェーストリーム	イエニ・ハッセルクヴィスト、G・エクマン
	●感激の夜 (無声・60分)	1919		トーレ・スヴェンベールィ、トーラ・テイェ、R・ルンド
11日(金)	●グンナル・ヘデ物語 (無声・53分)	1923	マウリツ・スティルレル	アイナル・ハンソン、M・ヨンソン、P・ブルニウス
	●エロティコン (無声・64分)	1920		ラーシュ・ハンソン、T・テイェ、K・モランデル
14日(月)	●靈魂の不滅 (無声・49分)	1921	ヴィクトル・シェーストリーム	V・シェーストリーム、H・ボールィストリーム、A・ホルム
	ヨージン (無声・71分)	1921	マウリツ・スティルレル	マティアス・タウベ、J・ハッセルクヴィスト
15日(火)	●ケヴラールへの巡礼 (無声・49分)	1921	イヴァン・ヘドクヴィスト	トルステン・ベールィストリーム、イエシー・ヴェッセル
	●ノルツル地区の仲間たち (無声・68分)	1923	ペル・リンドベールィ	T・テイェ、ルネ・ヴィエルリング、エギル・エイデ
★16日(水)	イェスタ・ベルリング物語 (無声・155分)	1924	マウリツ・スティルレル	L・ハンソン、グレタ・ガルボ、イェルダ・ルンデクヴィスト
17日(木)	一番強い者 (無声・103分)	1929	アルフ・シェーベレイ	ベンクト・デュルベールィ、アンダーシュ・ヘンリクソン
18日(金)	スウェーデンヒルム家 (95分)	1935	ダフタフ・モランデル	G・エクマン、カーリン・スワンストリーム、I・バーグマン
19日(土)	●グログ船長①/●波高き日 (3月4日と同番組で1時30分より1回のみ上映)			
22日(火)	間奏曲 (95分)	1936	ダスタフ・モランデル	G・エクマン、イングリッド・バーグマン、H・エクマン

(裏面へ続く)



期 日	題 名	製作年	監 督	出 演 者
3月23日(水)	天国への道 (106分)	1942	アルフ・シェーベルイ	ルネ・リンドストレーム、エヴィオル・ランドストレーム
24日(木)	おも だ え (101分)	1944	アルフ・シェーベルイ	アルフ・チェーリン、マイ・セッターリング、スティグ・イエレル
25日(金)	●トーマス・グロールの最良の映画/●…最良の子供 (3月8日と同番組で6時15分より1回のみ上映)			
28日(月)	愛の坩堝/●感激の夜 (3月10日と同番組で6時15分より1回のみ上映)			
29日(火)	●グンナル・ヘデ物語/●エロティコン (3月11日と同番組で6時15分より1回のみ上映)			
30日(水)	間奏曲 (3月22日と同番組で6時15分より1回のみ上映)			
4月2日(土)	イェスタ・ベルリング物語 (3月16日と同番組で1時30分より1回のみ上映)			
4日(月)	頑張れ!少女メルタ (84分)	1945	ハッセ・エクマン	S・イエレル、H・エクマン、エルシー・アルビン
5日(火)	お 金 (96分)	1946	ニルス・ポッペ	N・ポッペ、シッゲ・フルスト、カール・ラインホルツ
6日(水)	われらの恋に雨が降る (100分)	1946	イングマル・ベルイマン	バルプロ・コルベールイ、ビルゲル・マルムステン
7日(木)	●インド行き船 (100分)	1947	イングマル・ベルイマン	ホルゲル・レーヴェナドラー、アンナ・リングゲル、B・マルムステン
8日(金)	闇の中の音楽 (84分)	1948	イングマル・ベルイマン	M・セッターリング、B・マルムステン、ビビ・スコグランド
11日(月)	見知らぬ港 (84分)	1948	エーリク・ファウストマン	アドルフ・ヤール、イロナ・ヴィーゼルマン、G・ファント
12日(火)	愛慾の港 (99分)	1948	イングマル・ベルイマン	ニーネ・クリスティーネ・イェンソン、ベングト・エクルンド
13日(水)	渴 望 (85分)	1949	イングマル・ベルイマン	エヴァ・ヘニング、B・マルムステン、ビルギット・テングロート
14日(木)	●母というだけ (99分)	1949	アルフ・シェーベルイ	エヴァ・ダールベック、ウルフ・バルメ、ラグナル・ファルク
15日(金)	●娘とヒヤシンス (88分)	1950	ハッセ・エクマン	E・ヘニング、U・バルメ、B・テングロート
16日(土)	間奏曲 (3月22日と同番組で1時30分より1回のみ上映)			
18日(月)	○令嬢ジュリー (90分)	1951	アルフ・シェーベルイ	アニタ・ビヨルク、U・バルメ、メルタ・ドルフ
19日(火)	夏の遊び (96分)	1951	イングマル・ベルイマン	マイ・プリット・ニルソン、B・マルムステン、A・チェーリン
20日(水)	●春の悶え (104分)	1951	アルネ・マットソン	ウラ・ヤコブソン、フォルケ・スンドクヴィスト
21日(木)	女たちの期待 (108分)	1952	イングマル・ベルイマン	A・ビヨルク、M・B・ニルソン、E・ダールベック
22日(金)	不良少女モニカ (91分)	1953	イングマル・ベルイマン	ハリエット・アンデション、ラーシュ・エクボールイ
23日(土)	●春の悶え (4月20日と同番組で1時30分より1回のみ上映)			
25日(月)	○野いちご (91分)	1957	イングマル・ベルイマン	V・シェーストレーム、ビビ・アンデション、I・テューリン
26日(火)	悪魔の眼 (86分)	1960	イングマル・ベルイマン	ヤール・クッレ、B・アンデション、S・イエレル
27日(水)	●父 (98分)	1969	アルフ・シェーベルイ	グンネル・リンドプロム、G・リデベールイ、レナ・ニーマン
28日(木)	われらの恋に雨が降る (4月6日と同番組で平常通り2回上映)			
5月2日(月)	●インド行き船 (4月7日と同番組で平常通り2回上映)			
4日(水)	不良少女モニカ (4月22日と同番組で平常通り2回上映)			
6日(金)	闇の中の音楽 (4月8日と同番組で平常通り2回上映)			
7日(土)	悪魔の眼 (4月26日と同番組で1時30分より1回のみ上映)			
9日(月)	愛慾の港 (4月12日と同番組で平常通り2回上映)			
10日(火)	夏の遊び (4月19日と同番組で平常通り2回上映)			
11日(水)	女たちの期待 (4月21日と同番組で平常通り2回上映)			

## 春休み少年少女名作鑑賞

少年時代から鑑賞眼を養い高めるといことは、将来の人間形成に役立つものが多分にあります。そこで、春休みの期間に少年層でも理解できうるであろう心に残る映画を選んでここに特集をつくりました。ジュニア版フィルムセンターとして、御家族ともどもご利用いただきたいと存じます。

1983年2月 フィルムセンター

■開映は3月26日(土)以外午後3時で、1回のみ上映。午後6時15分開映の「スウェーデン映画の史的展望」とは全館入れ替えとなります。料金等は平常と同じです。

期 日	題 名	製作・年	監 督	出 演 者
3月25日(金)	風の又三郎 (97分)	日 活・1940	島 耕 二	片山明彦、大泉滉、風見章子、中田弘二
26日(土)	1:30 たけくらべ (95分)	新東宝・1955	五 所 平 之 助	美空ひばり、市川染五郎、吉川満子、岸恵子
28日(月)	コタンの口笛 (126分)	東 宝・1959	成 瀬 巳 喜 男	森雅之、幸田良子、久保賢、三好栄子
29日(火)	ゲンと不動明王 (103分)	東 宝・1961	稲 垣 浩	小柳徹、坂部尚子、千秋実、三船敏郎
30日(水)	龍の子太郎 (74分)	東 映・1979	浦 山 桐 郎	長篇アニメーション